

委員会総括

第2次香芝市男女共同参画プランに基づきさまざまな取り組みが展開されておりますが、香芝市男女共同参画推進委員会では、全庁的でより効果的な施策推進につながるよう、プランの進捗管理を行うことにいたしました。また、各所管の意識を高めることと、多角的な評価にすることでより充実した進捗管理を行うことを目的として、自己評価と委員会評価の2段階評価に設定いたしました。

平成30年度の進捗状況調査結果のうち、推進委員会が注目したのは次の3点です。

職場における男女共同参画の促進（基本目標Ⅰ－基本方針3）については、商工会等との連携を図りながら、トップの意識向上に向けて、講座など具体的な取り組みを積極的に進めていただくよう検討してください。

母子保健対策の充実及びあらゆる暴力等の防止対策（基本目標Ⅲ－基本方針1・2）については、自己評価でも低い採点がいくつか見受けられることから、発達段階に応じたリプロダクティブヘルス/ライツ及び、デートDVを中心としたDV防止に向けた取り組みにはまだまだ課題があると感じました。複数の所管課にまたがる課題でもありますので、一層の充実を図るために、教職員並びに職員の研修等を検討してください。

庁内における男女共同参画プラン推進体制の構築（基本目標Ⅳ）については、定期的に職員研修を重ね、その変化が外部から見えるまで絶え間なく取り組んでいただきたいと思います。市全体の男女共同参画推進には、庁内におけるプランの推進が必須であると考えます。

5年間という期限の中で基本目標を余すところなくクリアするのは困難であると想定しておりますが、実現のためには常に啓発の意識を維持しながら、できることから積極的に取り組んでいただきたいと思います。